

Another Morning Festival 2023 in Fukui

こどもたちの医療、教育、福祉、芸術をみつめて、行動する

12月2日(土)－3日(日)

2(土) 13:00－18:10 3(日) 9:30－16:30

福井大学 文京キャンパス

教育系1号館 2F 大1・大2講義室

(福井県福井市文京3-9-1)

参加対象者 定員 200名

こどもたちに関わる職種・

大学生・専門学校生のみなさん

参加費 3000円 ※1日間のみ参加 2000円

<講演>

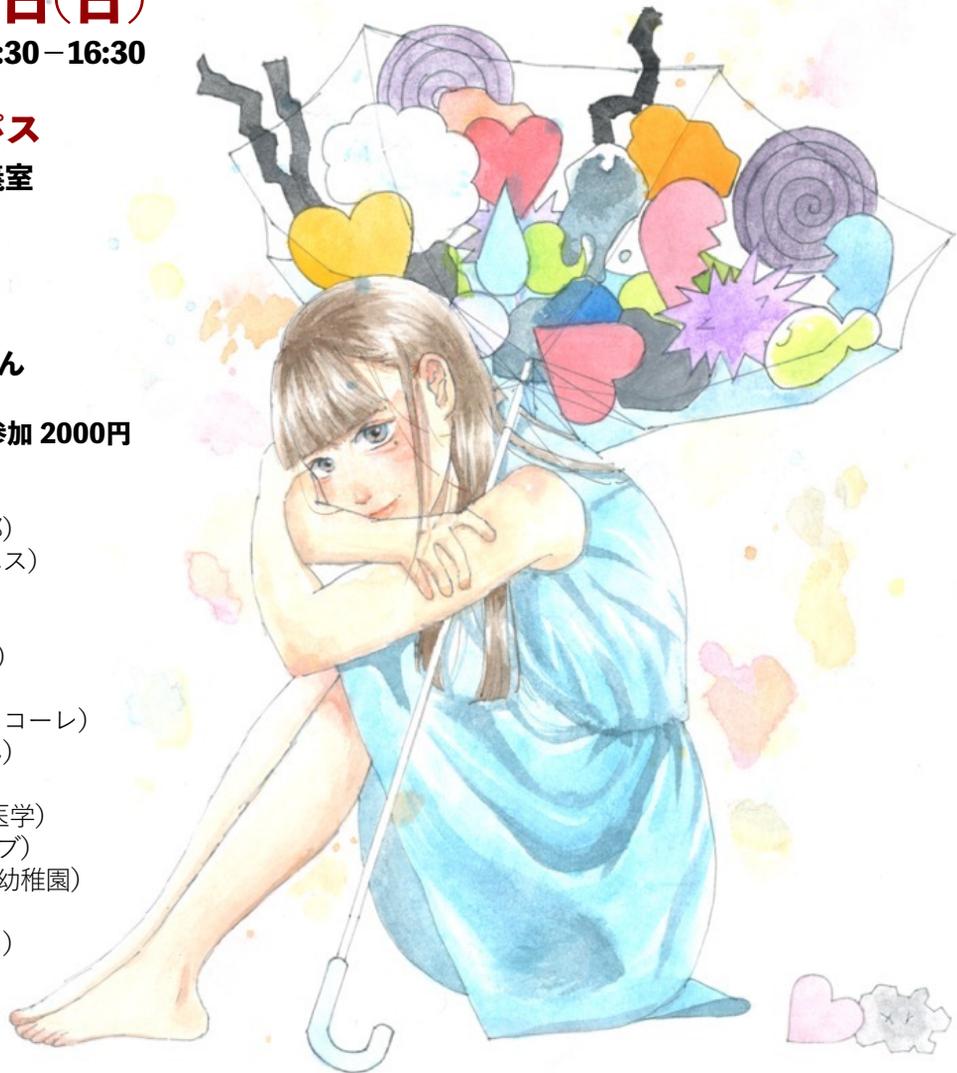
栗原知子 (福井大学 国際地域学部)
板谷ゆり (当事者団体 エズ・ピース)
伊藤孝子 (名古屋芸術大学)
江部朱音 (学生団体 Together)
小越咲子 (福井工業高等専門学校)
小越康宏 (福井大学 工学部)
小野寺玲 (フリースクール 福井スコレ)
小尾康友 (児童養護施設 ゆうりん)
工藤弘人 (法務省 仙台矯正管区)
小坂浩隆 (福井大学 医学部 精神医学)
小嶋哲志 (あおぞら学童保育クラブ)
佐竹 了 (仁愛女子短期大学附属幼稚園)
島田千晶 (鯖江中学校)
下田真記 (一般社団法人 ラシーヌ)
津田 都 (敦賀児童相談所)
平井登威 (NPO法人 CoCoTELI)
廣澤愛子 (福井大学 教育学部)
森田 望 (南越中学校)
山本道次 (社会福祉法人 白梅学園)
横道みゆき (児童自立支援施設 和敬学園)
吉川利英 (福井大学 医学部 小児科)

<ワークショップ>

CAP(子どもへの暴力防止)プログラム (CAPいしかわ)
哲学対話 (子ども哲学ファシリテーター 篠原紀子)

<コンサート・作品展示・販売>

ハスの実の家 (コンサート)
かすみが丘学園 (越前和紙文具、カレンダーなど)
ムラタクン (紙ロボット)
若狭ものづくり美学舎 きらりアート部



大会長

福元進太郎 (福井大学 医学部 精神医学)

運営事務局

AMF2023実行委員会

(福井大学 医学部 精神医学教室内)

amfes2023@gmail.com

申し込みはこちらから

<https://forms.gle/YJF4khKGizPiJLQUA>



12月2日(土) 12:30～ 受付開始 13:00～ 開会の挨拶 福元進太郎 (福井大学 医学部 精神医学)



13:05～14:05

今こそ子どもに自由な遊びの場を 栗原知子 (福井大学 国際地域学部)
ノルウェーの音楽療法 (視察報告) 伊藤孝子 (名古屋芸術大学)
まちの放課後児童クラブに向けての取り組み 小嶋哲志 (あおぞら学童保育クラブ)

14:15～14:30 ハスの実の家 コンサート (協力: 福井県障がい者芸術文化活動支援センター・ふくみなーと)

14:40～15:20

地域で暮らす子どもの居場所作り ～児童養護施設の現場より～ 小尾康友 (児童養護施設 ゆうりん)
前向きなしつけ 『ほめること・認めること』 山本道次 (社会福祉法人 白梅学園)

**ムラタクン
(紙ロボット)**

15:30～16:30 誰一人残さないICT個別教育支援システムの取り組み

学校・家庭・専門機関の情報連携の必要性 小越咲子 (福井工業高等専門学校)
個別教育支援システム実証実験の紹介 島田千晶 (鯖江中学校)
個人特性に応じた支援システムの開発 小越康宏 (福井大学 工学部)



16:40～17:20

少年院の現場から ～生きづらさを抱えた子どもたちの立ち直りと支援～ 工藤弘人 (法務省 仙台矯正管区)

17:30～18:10

互いに育ちあうインクルーシブ教育の原点は幼稚園から ～医ケア児と一緒に～ 佐竹了 (仁愛女子短期大学附属幼稚園)
小児がん診療における痛みのケア 吉川利英 (福井大学 医学部 小児科)



ハスの実の家

かすみが丘学園
(越前和紙文具、カレンダー)



**若狭ものづくり美学舎
きらりアート部**

12月3日(日) 9:00～ 受付開始

9:30～10:30

小さな児童相談所の現場から 津田都 (福井県嶺南振興局 敦賀児童相談所)
児童自立支援施設の現状と取り組み 横道みゆき (児童自立支援施設 和敬学園)
助けを求められない子どもたち ～自立援助ホームの開所から1年経って～ 下田真記 (一般社団法人 ラシーヌ)

10:40～11:40

CAP (子どもへの暴力防止) プログラム CAPいしかわ



12:30～13:10

保健室の先生 ～養護教諭だからできること～ 森田望 (南越中学校)
不登校支援の現状 ～学校に行きたい理由、行きたくない理由～ 小野寺玲 (フリースクール 福井スコール)

13:20～14:10

哲学対話 テーマ「いつまで“こども”なの？」 篠原紀子 (子ども哲学ファシリテーター)

14:20～15:20

社会的養護出身者のアフターケアについて当事者目線で考える 板谷ゆり (当事者団体 エズ・ピース)
居場所×学び ～子どもたちの将来の選択肢を広げる～ 江部朱音 (学生団体 Together)
精神疾患の親をもつ子ども・若者支援の土壌をつくる 平井登威 (NPO法人 CoCoTELI)

15:30～16:30

今、改めて「不登校」について考える 廣澤愛子 (福井大学 教育学部)
児童精神科の診察室から ～神経発達症・虐待・摂食障害など～ 小坂浩隆 (福井大学 医学部 精神医学)

